

483. 第 n 階微分方程式 = 就テノ注意

南雲道夫 (阪大)

□ 第 n 階微分方程式

$$\frac{d^n y}{dx^n} = f(x, y, y', \dots, y^{(n-1)})$$

ノ積分ヲ、與ヘラレタル n 個ノ点 (ξ_i, η_i) ($i=1, \dots, n$)
ヲ通ルモノ = 就テノ存在及ビ一意性 = 關スル研究 = ハ、(平
素無精ヲ自分 = ハ) アマリ文献ガナヤソク = 思ハレル。

之レ = ツイテハ 福原氏ノ常微分方程式論 (岩波講座)
131 頁 — 133 頁 = 少しバカリ論ゼラレテキル。

ソノ始メノ部分 = 於テ、福原氏ハ *Lagrange* ノ補間

法ヲ利用シタル一種ノ線狀変換ニヨリ、問題ノ第 n 階ノ方程式ヲバ聯立一階ノ方程式ニテ

$$y_i(\xi_i) = \eta_i$$

ナル境界條件ノ問題ニ轉換シ得ルコトヲ示サレタ。

[2] 福原氏ノ此ノ着想ハ優劣ナルニモカ、ハラズ、氏ガ之レヲ輕視サレタタメカ、氏ガ與ヘラレタ変換式ハ第一式ヲ除イテ具合ノ悪イモノニナツテキル。氏ノ與ヘラレタ変換ガハ逆変換ガ $x = \xi_i$ ニ於イテ不連続トナル臆ガアル。ソコガ第二式以下ヲ次ノ様ニ改ムレバ有効ナ変換ガ得ラレル。

$$\varphi_i(x) = \prod_{j \neq i} \frac{x - \xi_j}{\xi_i - \xi_j}$$

トシテ

$$\left. \begin{aligned} y &= \sum_i \varphi_i(x) y_i \\ y' &= \sum_i \varphi_i'(x) y_i \\ \dots & \\ y^{(n-1)} &= \sum_i \frac{\varphi_i^{(n-1)}(x)}{(n-1)!} y_i \end{aligned} \right\} \begin{array}{l} \text{(Lagrange, 補間式)} \\ \\ \left[\frac{\varphi_i^{(n-1)}(x)}{(n-1)!} = 1 \right] \end{array}$$

ナル線狀変換ヲホドコセバ (y_1, y_2, \dots, y_n) ノ係數ニ關スル行列式ハ

$$\frac{-1}{\prod_{i>j} (\xi_i - \xi_j)} = \text{const.} \neq 0$$

與ヘラレタ微分方程式ハ

$$\frac{dy_i}{dx} = (-1)^{j-1} (x - \xi_i)^{n-1} f(x, \sum_j g_j y_j, \sum_j g'_j y_j, \dots, \sum_j y_j)$$

+ル聯立一階微分方程式 = 変換ナレル。 故 = ホムル積分
ハ

$$y_i(x) = \eta_i + (-1)^{j-1} \int_{\xi_i}^x (x - \xi_i)^{n-1} f(x, \sum_j g_j y_j, \dots, \sum_j y_j) dx$$

(i = 1, \dots, n)

+ル聯立方程式ヲ解クコトト一致スル。

上 = 得ラレタ結果ハ割合 = 簡單ナルカラ、之レ = ヨツ
テ存在條件ヲ一意性ヲ論ズルコトハ比較的 = 有效ナルト思
ハレル。

[3] 上ノ変換ノ細カイ途中ノ計算ハ行列式ノ演習問題ト
シテ面白いガ、本論トシテハソノ結果が比較的 = 簡單ナルコ
トヲ注目スル = 止メテ置ク。

次 = 之レカラ如何ニシテ、最モヨキ評價 = ヨル存在定理
ヲ一意性ノ條件ヲ導出スベキカゴ問題デアレ。之 = ツイテハ
諸君ノ御助カラ仰グ次第デアル。

尚上ノ方法ト福原氏ノ書 §44 ノ後半トノ關係ヲ考ヘ
テ見ルニ、未ダソノ相互 = ハ密接ナ關係が無イラシク思ヘル。
§44 ノ後半ノ所論ハ線狀方程式 = 關スル限り、一意性及ビ
存在條件ヲ與ヘルケレドモ (一次方程式論 = 於ケル *homogen*
ト *nicht-homogen* トノ相互關係 [Alternative] = ヨ
ル) 一般ノ非線狀方程式 = ツイテハ一意性ヲ與ヘテモ存在
條件ヲ與ヘルカドクハ不明デアル。殊 = ソコ = 用ヒラレ

多方法ハ Rolleノ定理ヲ基礎トスルモノガアルカラ、複素
數値 \times Vektor トナル函數ニハ應用出來ナイ。之レニ反シ
此處ノ方法ニヨレバ、複素數値ガモ Vektor ガモ差支ヘハ
ナイト思フ。